宮城県知的障がい者ボウリング大会　実施要項

兼　第２２回全国障害者スポーツ大会選考会

【 目　　的 】

ボウリング競技を通じて体力の維持増進と協調精神を養い，明るい生活の形成に寄与するとともに，県民・市民との交流により，障がい者に対する深い理解と関心の高揚を期し，もって社会参加促進に資することを目的とする。

【 主　　催 】

宮城県 ／ 一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会

【 共　　催 】

宮城県知的障害者福祉協会 ／ 一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会 ／ 宮城県ボウリング連盟

【 協　　力 】

東北福祉大学 ／ 宮城県障害者スポーツ指導者協議会

【 大会期日 】

２０２２年5月２２日（ 日 ）　９：１５ ～ １２：００

【 会　　場 】

コロナキャットボウル仙台　　仙台市宮城野区福室字田中前1-５３-１ ／ TEL：０２２-３８７-５５１９

【 出場資格 】

仙台市を除く県内に現住所を有する**２０２２年４月１日現在，満１２歳以上の者で**，療育手帳の交付を受けた者。もしくはその取得の対象に準ずる障がいのある者及び大会主催者が認めた者。ただし，申込時に施設や学校等に入所及び通所並びに通学する者は，その所在地から出場できるものとする。

なお，この大会にエントリーした者は，他の競技選考会（水泳・卓球・陸上競技・フライングディスク・団体競技北海道・東北ブロック予選会）に出場することができない。

【 競技規則 】

「全国障害者スポーツ大会ボウリング競技規則」に準じるが，競技は下記【 競技 】の項の通りとする。

【 競　　技 】

（１）競技は個人戦とし，２ゲームの合計点で順位を決定する。

（２）競技方法は，ヨーロピアン方式（レーンチェンジをしない）とする。

（３）ハンディキャップは採用しない。

（４）自動式ファウル判定器は使用しない。

【 表　　彰 】

（１）男女別，年齢区分ごとに１位から３位までを表彰する。

（２）大会当日の表彰式は実施せず，メダル，記録証は，後日郵送にて届ける。

【 出場申込 】

（１）申込方法：別紙出場申込票に必要事項を記入の上，持参，郵送又は，FAX にて期間内に下記まで申し込むこと。また，申込書には自己記録（アベレージ）を記入すること。

（２）申込〆切：**２０２２年４月２０日（水）【必着】**

（３）申 込 先：宮城県知的障がい者ボウリング大会事務局

〒９８３-０８３６　仙台市宮城野区幸町４-６-２ ／ FAX：０２２-２５７-１０６２

【 全国大会派遣選手の選考 】

（1）今大会の記録は，下記全国大会への宮城県選手団の派遣選手選考のための参考記録となる。なお，派遣選手は別途開催される選考委員会において最終決定される。ただし，全国障害者スポーツ大会開催基準要綱により２０２２年４月１日現在，満１３歳以上の選手が対象となる。

＜ 第２２回全国障害者スポーツ大会 ： ２０２２年１０月２９日 ～ ３１日　 於：栃木県 ＞

（2）全国大会への派遣は，仙台市内に居住する者は仙台市，仙台市以外の県内に居住する者は宮城県から派遣される。ただし，施設や学校等に入所及び通所，通学している者は，その所在地から出場できるものとする。

（3）新型コロナウイルス感染症の拡大など不測の事態により，上位大会が中止となる場合がある。

【 大会日程 】　選手受付　　９：１５ ～ ９：３０

開会式　　９：３０ ～ ９：４０

競技開始　　９：４５ ～

※　閉会式及び表彰式は実施しない。

【 その他 】

（1）参加者は事前に医師等の診断を受けるなど，健康と安全について十分留意すること。主催者側においては，大会時の傷害保険の加入と応急処置を行う以外については一切責任を負わないものとする。なお，競技中の負傷に対する保証は，大会において加入する保険の適用範囲内とする。

（2）参加申込書に記載の個人情報は，参加受付・プログラム作成等の本大会の運営，成績の報道発表・公式ホームページ等への掲載，大会主催者からの資料送付・情報提供に使用する。また，大会出場中における映像・写真・記事・記録等への掲載権は主催者に属する。

【 新型コロナウイルス感染症対策について 】

新型コロナウイルス感染症の収束に見通しが立たない中，可能な限りの対策を講じ実施するが，参加予定の選手についても，下記事項を熟読し了承した上で申し込むこと。

（1）競技者，関係者の健康面を配慮し，原則として無観客とする。（大会関係者・介助者・引率者等は除く）

（2）来場する者全員（選手，引率者，介助者等）が体調チェックシートを提出すること。事前に自宅等で体温を測り，体調チェックシートに記入すること。

（3）受付前に検温所で検温及び体調チェックシートにより体調の確認を行う。担当者の指示に従うこと。

（4）体調がすぐれない者の会場への入場はできない。

（5）会場内では，原則としてマスクを着用すること。マスクは必ず各自持参すること。

（6）こまめな手洗い，アルコール等による手指の消毒を行うこと。

（7）他の選手の競技用具には触れないこと。ボールを拭くタオルは，各自準備し，各自のものを使用すること。

（8）競技中以外は，対人距離をしっかりと確保し，大きな声での応援は控えること。

（9）介添者については，最小限の人数で実施すること。

（10）閉会式，表彰式は実施しない。競技が終了した選手から解散となる。

（11）新型コロナウイルス感染症の感染状況により，変更や中止する可能性がある。

（12）観覧席の利用は必要最小限とし，終了後は速やかに観覧席から退出すること。なお，着席する場合は，２席以上空けて着席すること。

※ 今後も，新型コロナウイルス感染症の動向を予見することは困難な状況である。上記の対応は，現時点のものとなっているので，今後の状況に応じて変更等があり得ることに留意すること

宮城県知的障がい者ボウリング大会

新型コロナウイルス感染症への対応について（ガイドライン）

＜ 選手のみなさんへ ＞

1．マスクを持参すること（マスクには氏名を記入）

・会場内では，極力マスクを着用してください。

ただし，暑くて息苦しい時などは，熱中症の危険があるので外しても構いません。

2．こまめな手洗い，アルコール等による手指消毒を行ってください。

・特にトイレの後は，石鹸で手洗いを行ってください。

・トイレでは蓋を閉めてから流してください。

・トイレ等から控え場所に戻ってきたら，アルコール消毒をしてください。

3．他の選手との距離（できれば２m以上）を取るように心がけてください。

・控え場所においては，隣同士あまり近づき過ぎないように注意してください。

・大きな声で会話をしたり，応援したりしないこと。

4．次の項目に当てはまる事項が一つでもある場合には，大会への参加はできません。

①平熱を超える発熱がある場合。（３７．５度以上はいかなる場合でも不可）

②せき・のどの痛みなどの風邪の症状がある場合。

③強いだるさ，息苦しさがある場合。

④臭覚や味覚に違和感や異常がみられる場合。

⑤新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合。

⑥同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。

⑦過去１４日以内に政府から入国制限，入国後の観察機関を必要とされている国，地域等への渡航または該当在住者との濃厚接触がある場合。

6．ゴミは各自持ち帰ること

・自分の出したごみは各自責任をもって持ち帰ってください。

・他者のゴミや落とし物等，自分のもの以外に極力触らないこと。

7．忘れ物について

・今大会での忘れ物は，感染拡大防止の観点から，大会終了後1週間以内に廃棄処分されます。

8．その他重要事項

・多くの人が触れるもの等には，できるだけ触らないようにしてください。

・特に，床には直接手で触れないようにしてください。やむを得ず触れてしまった場合には，アルコール消毒等を行ってください。タオル等の貸し借りは絶対に行わないでください。

・口や鼻，目などの粘膜には，やたらと触らないようにすることも感染予防には大変重要です。

・控え場所では，窓を開け常に換気を心がけてください。

・関係諸機関より，入館者・接触者の情報提供があった場合，それに応じることがあります。